

## ランネート<sup>®</sup>45DFで春のアブラムシ対策

これから日増しに暖くなり、虫たちも元気に動き回る季節が到来します。

今回は、春先から発生が多くなるアブラムシ防除におけるランネート<sup>®</sup>の特長についてご紹介いたします。

特に晴天が続く、雨の少ない予報が出ていれば発生が多くなる可能性があるので注意が必要です。



### 「しみこむ」と「はやい」でアブラムシ被害を断ち切ります。

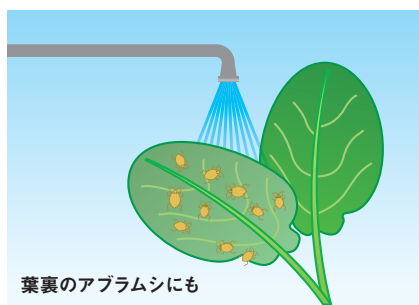
(葉裏への浸透性) (速効的なノックダウン効果)

写真のように葉裏に潜むアブラムシに対して、ランネート<sup>®</sup>は植物体にしみこむ特性があるので有効成分が行き渡り効果が安定します。また葉菜類に寄生する代表的なアブラムシの種類であるモモアカアブラムシ、ニセダイコンアブラムシ、ワタアブラムシに対しても高い活性があります。いずれの種類に対しても速効的に作用するので、発生するアブラムシの種類を気にせずお使いいただけ、大切な作物をアブラムシ被害から守ることができます。



キャベツ葉裏に寄生するニセダイコンアブラムシ

#### 「しみこむ」(葉裏への浸透性)

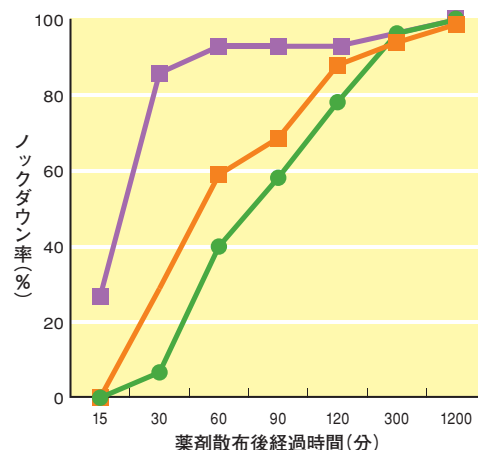


葉裏のアブラムシにも

葉裏や葉と葉の間に潜むアブラムシ類もしっかり防除することができるので散布ムラを気にせずにお使いいただけます。

#### 「はやい」(速効的なノックダウン効果)

■各種アブラムシに対する活性  
【ランネート<sup>®</sup>(1000倍)散布】 2008年 油日リサーチラボ



地面に落下したアブラムシ

#### 【試験方法】

- モモアカアブラムシ: キャベツ本葉に供試虫を接種し2日間飼育後に薬液散布し所定時間後に調査。
  - ニセダイコンアブラムシ: はくさい本葉に供試虫を接種し1日間飼育後に薬液散布し所定時間後に調査。
  - ワタアブラムシ: きゅうり本葉に供試虫を接種し2日間飼育後に薬液散布し所定時間後に調査。
- ※ランネート<sup>®</sup>はきゅうりに登録なし(供試虫増殖のため試験に使用)

- ニセダイコンアブラムシ
- モモアカアブラムシ
- ワタアブラムシ

●ラベルをよく読んでください。 ●記載以外には使用しないでください。 ●小児の手の届く所には置かないでください。

デュポン株式会社 農業製品事業部

お問い合わせは、デュポン農業製品情報センターへお願いします。

FAX 03-3549-1819 e-mail news@dupont-info.jp

〒104-0045 東京都中央区築地3-7-10 JS築地ビル5F

※情報提供の目的で弊社よりダイレクトメールを送付しております。ご不要の場合はお手数ですがデュポン農業製品情報センターまでご一報ください。



The miracles of science